まちの話題
— PHOTO SPOT —

ー表紙の写真についてー

表紙は倶知安高校の学校祭から。7月9日、総合体育館にてパフォーマンスが行われ、自分たちで作った衣装を身にまとった生徒たちが、クラスごとに練習してきたダンスを披露しました。

学びと交流で人生を豊かに

町内在住の65歳以上を対象に開設される寿大学の開講式が6月23日に文化福祉センターで行われ、開講式後には第1回学習講座として郷土芸能「羊蹄太鼓」を鑑賞しました。

お互いの強みを生かし連携

立命館慶祥中学校・高等学校と町との連携協力に関する調印式が行われました。今後は互いの持つ特色を生かし、産業・教育・文化の振興など、あらゆる面で連携・協働していきます。

羊蹄とニセコ連峰を望むビューポイント

シーニックバイウェイ北海道支笏洞爺ニセコルートの新たなビューポイントパーキングに尻別川リバーパーク駐車場が登録され、6月29日に看板の除幕式が行われました。

明治期の郵便局が描かれた切手

7月1日、郵政150年を記念し作成された特殊切手の贈呈式が役場会議室で行われ、文字町長が安念勝彦倶知安郵便局長と田中祐司倶知安北郵便局長から、切手シートを受け取りました。

学校給食用非常食を体験し防災を考える

学校給食センターでは、停電や災害などで調理できない緊急時に備え非常食を常備。7月13日の献立では、児童生徒らに防災意識を高めてもらうため、非常食のカレーが提供されました。

（写真は倶知安小学校1年生）

収穫の秋を楽しみに

町の特産品である「じゃがいも」が今年も綺麗な花を咲かせました。6月下旬から咲き始め、7月上旬には町内各所の畑がピンクや白に色づきました。

（写真は7月13日撮影）